

No.61

# 津地区の景況調査

平成24年下期実績と平成25年上期見通し  
(平成25年1月調査)

津商工会議所・中小企業相談所

# も く じ

I	調査概要	1
II	調査結果	4
1	現状と今後の見通し	4
2	売上状況と来期の見通し	7
3	売上の現状	9
4	利益状況	10
5	販売条件と仕入条件	11
6	設備投資	13
7	資金繰りの動向	13
8	借入の動向	15
9	借入予定と借入希望先	15
10	経営上の問題点	17
	調査票	19

# I. 調査概要

1. 調査目的 本調査は、津地区企業の景況を調査し、その動向を分析して地域事業所の経営管理に役立つ資料を提供することを目的とする。
2. 調査対象 津商工会議所会員でFAX登録されている2,211企業を対象に実施しました。
3. 調査方法 FAX送付によるアンケート方式
4. 調査期間 平成25年1月7日～1月18日
5. 調査対象期間 平成24年7～12月実績と平成25年1～6月見通し
6. 回収集計数 回収集計数企業 359（回収集計率 16.2%）  
うち小規模企業 222
7. 調査機関 津商工会議所・中小企業相談所

## D I - Diffusion. Index (ディフュージョン・インデックスの略)

本文のD Iとは、景気動向を示す指標で、調査時点における企業家の経済行動（強気や弱気など）を知るものであり、景気動向を客観的に判断する資料として幅広く使用されているものでとくに言及のない限り、前期に比べて「増加」「好転」する企業の割合から「減少」「悪化」したとする企業の割合を差し引いた値である。

## B. S. I 値 (ビジネス・サーベイ・インデックス) の見方について

B. S. I. とは、景気動向を示す指標で、調査時点における企業家の経済行動（強気や弱気など）を知るものであり、景気動向を客観的に判断する資料として幅広く使用されているもので、とくに言及のない限り「増加」「好転」したとする企業割合から「減少」「悪化」したとする企業割合を差し引いた値を2で割った値である。

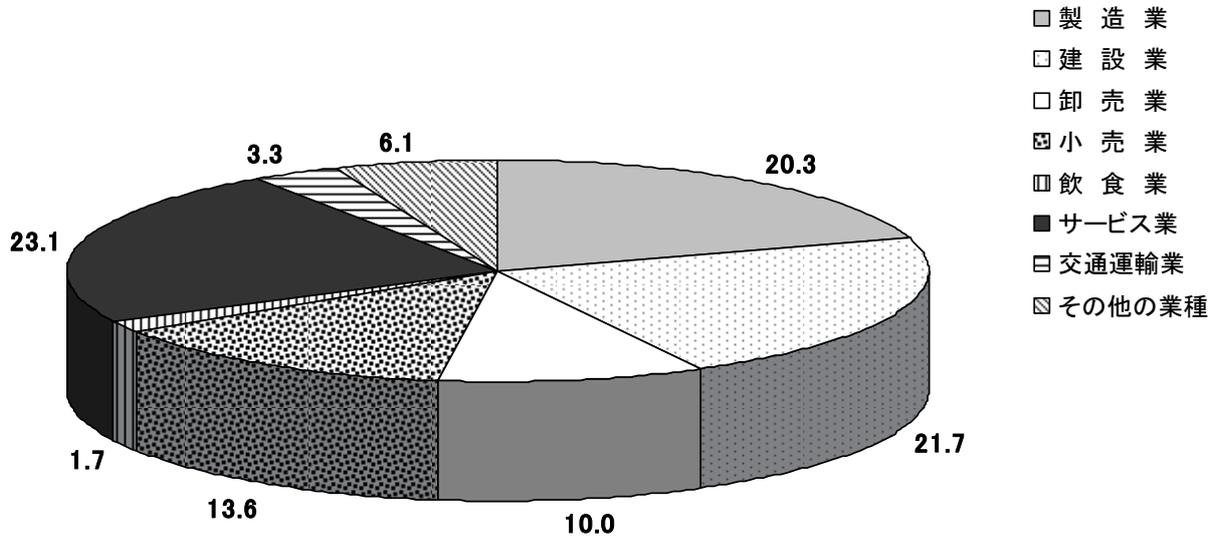
### (注) 図表中の数値表示について

図表中の数値については小数点以下第2桁で四捨五入をしているため、合計が100.0にならない場合があります。

# 回答状況

## 業種別回答比率

(単位：%)



## 業種別従業員規模

(単位：上段－企業数・下段－%)

	0～ 5人	6～ 20人	21～ 50人	51～ 100人	101人 以上	無記入	計
全産業	165 46.0	96 26.7	44 12.3	23 6.4	27 7.5	4 1.1	359
製造業	25 34.2	21 28.8	11 15.1	8 11.0	8 11.0	0 0.0	73
建設業	40 51.3	26 33.3	8 10.3	1 1.3	2 2.6	1 1.3	78
卸売業	17 47.2	9 25.0	7 19.4	2 5.6	1 2.8	0 0.0	36
小売業	21 42.9	10 20.4	5 10.2	4 8.2	8 16.3	1 2.0	49
飲食業	3 50.0	2 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7	6
サービス業	47 56.6	17 20.5	8 9.6	3 3.6	7 8.4	1 1.2	83
交通運輸業	3 25.0	2 16.7	3 25.0	4 33.3	0 0.0	0 0.0	12
その他の業種	8 40.0	8 40.0	2 10.0	1 5.0	1 5.0	0 0.0	20

全 産 業 D I

	業況判断	売り上げ	利益状況	販売条件	仕入条件	資金繰り
25年1月～6月 見通し	△ 24.3	△ 22.3				△ 21.9
24年7月～12月 実績	△ 27.6	△ 22.3	△ 28.5	△ 25.4	△ 16.1	△ 17.0
24年1月～6月 実績	△ 22.2	△ 19.3	△ 30.5	△ 29.7	△ 22.7	△ 14.1
23年7月～12月 実績	△ 48.4	△ 29.0	△ 36.3	△ 30.7	△ 27.7	△ 21.3

産 業 別 D I (24年7～12月期)

	業況判断	売 上	利益状況	販売条件	仕入条件	資金繰り
製 造 業	△ 9.6	△ 8.2	△ 26.0	△ 32.9	△ 19.2	△ 5.5
建 設 業	△ 12.8	△ 12.7	△ 21.8	△ 20.5	△ 14.0	△ 15.3
卸 売 業	△ 27.7	△ 19.5	△ 25.0	△ 22.2	△ 19.4	△ 11.1
小 売 業	△ 28.6	△ 18.4	△ 26.5	△ 24.5	△ 18.3	△ 18.4
飲 食 業	△ 66.6	△ 33.3	△ 83.4	△ 50.0	△ 50.0	△ 50.0
サービス業	△ 44.7	△ 40.9	△ 31.3	△ 28.9	△ 16.9	△ 27.7

## Ⅱ. 調 査 結 果

### 1. 現状と今後の見通し（表－1、図－1・2参照）

※平成21年上期調査より対象企業を小規模企業からFAX登録されている全会員企業に拡大実施。

#### (1) 現 況

全産業の業況判断DIは、今期実績値△27.6は前期△22.2と比べ、5.4ポイントの悪化となった。前回調査時では26.2ポイントの大幅な改善が見られたため今回調査では小幅ながら揺り戻しの動きとなった。前回調査時の予想値が△33.7であったことと比べると大きな落ち込みとはならなかった。

小規模企業は△32.0となっており、前期△27.4と比べ4.6ポイント悪化となった。全体の業種別では製造業と建設業、小売業で改善、卸売業とサービス業で悪化の結果となった。小売業では前回調査までは改善の兆しが見えにくかったが今回調査では16.9ポイントの改善となった。

#### (2) 今後の見通し

全産業の見通し判断DIは△24.3と、今期の現状実績値△27.6よりも改善する見通しを示している。小規模企業でも△23.5の見通しで、前回調査時予想値の△34.7と比較するとやや楽観的な見通しを示している。また小規模企業の卸売業、小売業、サービス業で改善の見通しを示しており、その他の業種は横ばいの見込みである。

表－1 経営の現状と今後の見通し

	実 績			来期の見通し
	23年7月～12月	24年1月～6月	24年7月～12月	25年1月～6月
全 産 業	△ 48.4 △ 54.0	△ 22.2 △ 27.4	△ 27.6 △ 32.0	△ 24.3 △ 23.5
製 造 業	△ 40.5 △ 50.0	△ 18.1 △ 15.5	△ 9.6 △ 23.9	△ 26.0 △ 24.0
建 設 業	△ 55.2 △ 53.3	△ 19.4 △ 18.3	△ 12.8 △ 13.7	△ 10.3 △ 15.1
卸 売 業	△ 35.9 △ 41.7	△ 5.6 △ 6.3	△ 27.7 △ 52.9	△ 24.9 △ 35.3
小 売 業	△ 42.8 △ 52.0	△ 45.5 △ 58.6	△ 28.6 △ 38.1	△ 26.6 △ 33.3
飲 食 業	△ 83.3 △ 66.6	△ 37.5 △ 49.9	△ 66.6 △ 33.3	△ 50.0 △ 33.3
サービ業	△ 48.4 △ 55.2	△ 18.5 △ 36.1	△ 44.7 △ 46.7	△ 39.8 △ 31.9

DI＝好転（高い）の割合－悪化（低下）の割合

△はマイナス表示

※ 下段DI値は小規模企業

	実 績			来期の見通し
	23年7月～12月	24年1月～6月	24年7月～12月	25年1月～6月
全 産 業				
製 造 業				
建 設 業				
卸 売 業				
小 売 業				
飲 食 業				
サ ー ビ ス 業				

DI = 好転（良い、やや良い）の割合 - 悪化（やや悪い、悪い）の割合 △はマイナス表示

※表内の景気天気図は各期ごとのDI値により表示  
 快晴 晴 くもり時々晴 くもり くもり時々雨 雨



景 気 判 断 D I

50以上100 25以上50未満 0以上25未満 △25以上50未満 △50以上100 △100  
 50未満 25未満 0未満 △25未満 △50未満

図－1 津地区の経営の現状と見通し

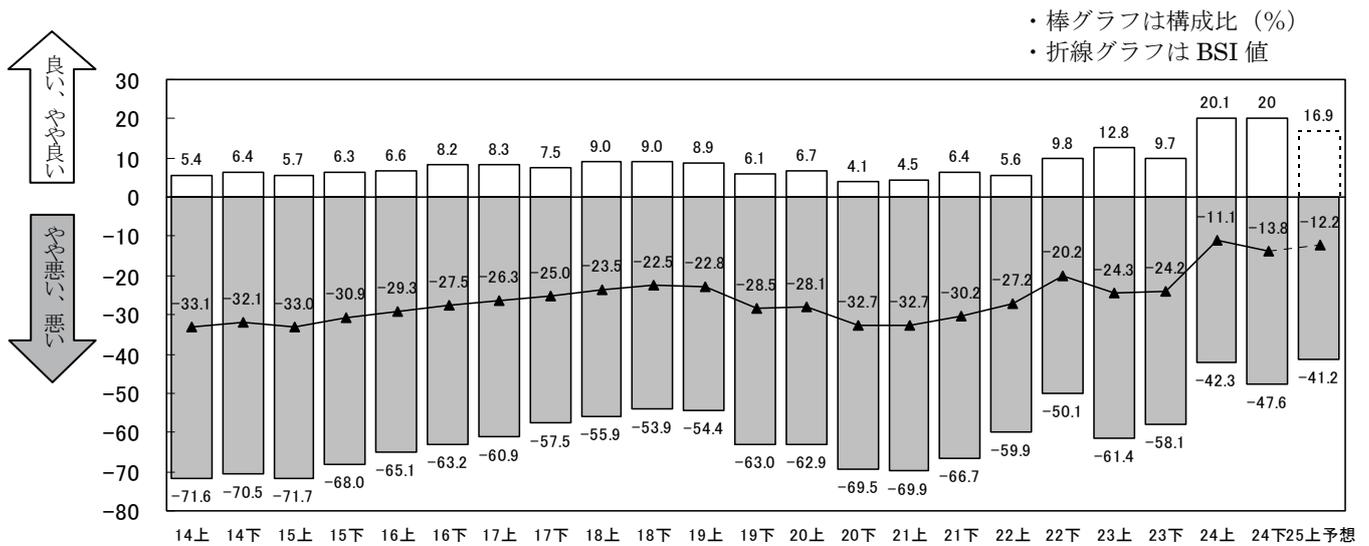
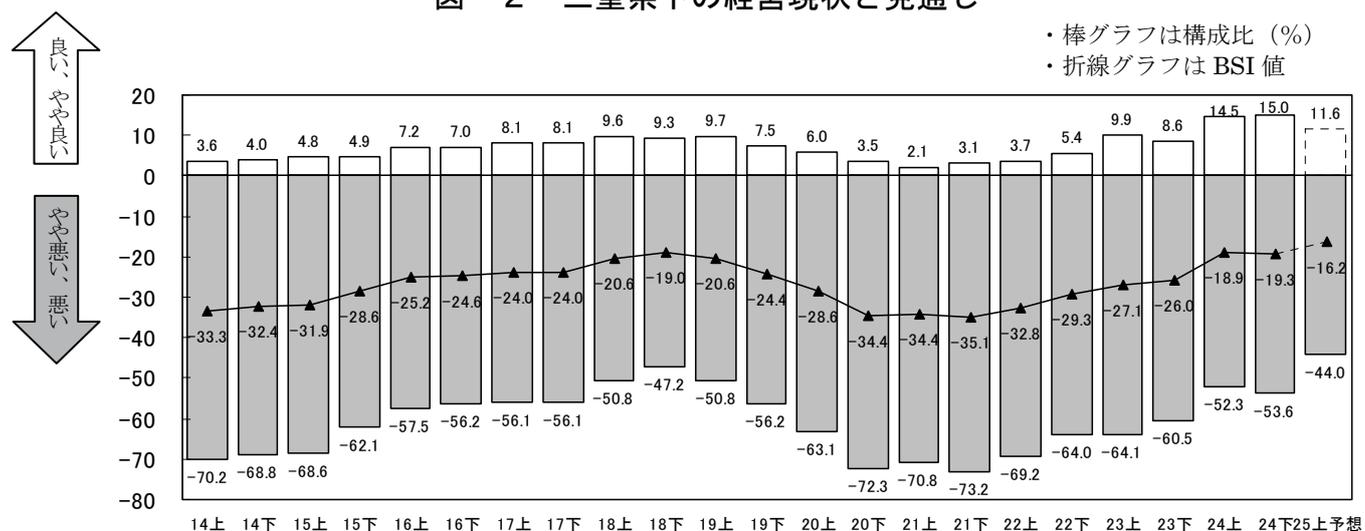


図-2 三重県下の経営現状と見通し



## 2. 売上状況と来期の見通し（表－2 参照）

### (1) 今期の動向

全産業の売上D Iは今期△22.3、前期△19.3 と比べ3.0ポイントの悪化となった。前々回調査では4.5ポイント、前回調査では9.7ポイント改善しており、今期は若干の悪化とはなったが改善の傾向が見られる結果となった。業種別で見ると製造業、建設業と小売業が回復を示しているが、中でも小売業は17.9ポイント回復と目立っている。一方、前回調査までで卸売業は2期連続回復となっていたものの今期では大きくポイントを落としている。同じくサービス業でも悪化が見られた。

### (2) 今後の見通し

全産業の売上見通し判断D Iは△22.3、今期の現状実績値△22.3と同数値となった。業種別では、建設業が見通し△2.5と前年同期の△29.8と比較しても回復の見通しを示している。

表－2 最近の売上と今後の見通し

	実 績			今後の見通し
	23年7月～12月	24年1月～6月	24年7月～12月	25年1月～6月
全 産 業	△ 29.0 △ 35.1	△ 19.3 △ 29.2	△ 22.3 △ 32.3	△ 22.3 △ 22.1
製 造 業	△ 22.7 △ 27.3	△ 12.5 △ 13.3	△ 8.2 △ 26.2	△ 30.1 △ 23.9
建 設 業	△ 31.4 △ 32.3	△ 29.8 △ 31.6	△ 12.7 △ 18.2	△ 2.5 △ 10.6
卸 売 業	△ 7.8 0.0	19.4 6.3	△ 19.5 △ 52.9	△ 30.5 △ 41.1
小 売 業	△ 38.1 △ 40.0	△ 36.3 △ 55.2	△ 18.4 △ 23.8	△ 22.4 △ 28.5
飲 食 業	△ 50.0 △ 33.3	△ 37.5 △ 49.9	△ 33.3 △ 33.3	0.0 △ 33.3
サービス業	△ 34.9 △ 46.9	△ 18.6 △ 36.1	△ 40.9 △ 53.2	△ 37.4 △ 31.9

DI＝好転（高い）の割合－悪化（低下）の割合

△はマイナス表示

※下段D I値は小規模企業

	実 績			来期の見通し
	23年7月～12月	24年1月～6月	24年7月～12月	25年1月～6月
全 産 業				
製 造 業				
建 設 業				
卸 売 業				
小 売 業				
飲 食 業				
サ ー ビ ス 業				

D I = 好転（良い、やや良い）の割合－悪化（やや悪い、悪い）の割合 △はマイナス表示

※下段D I 値は小規模企業

※表内の景気天気図は各期ごとのD I 値により表示  
 快晴 晴 曇り時々晴 曇り 曇り時々雨 雨



景 気 判 断 D I

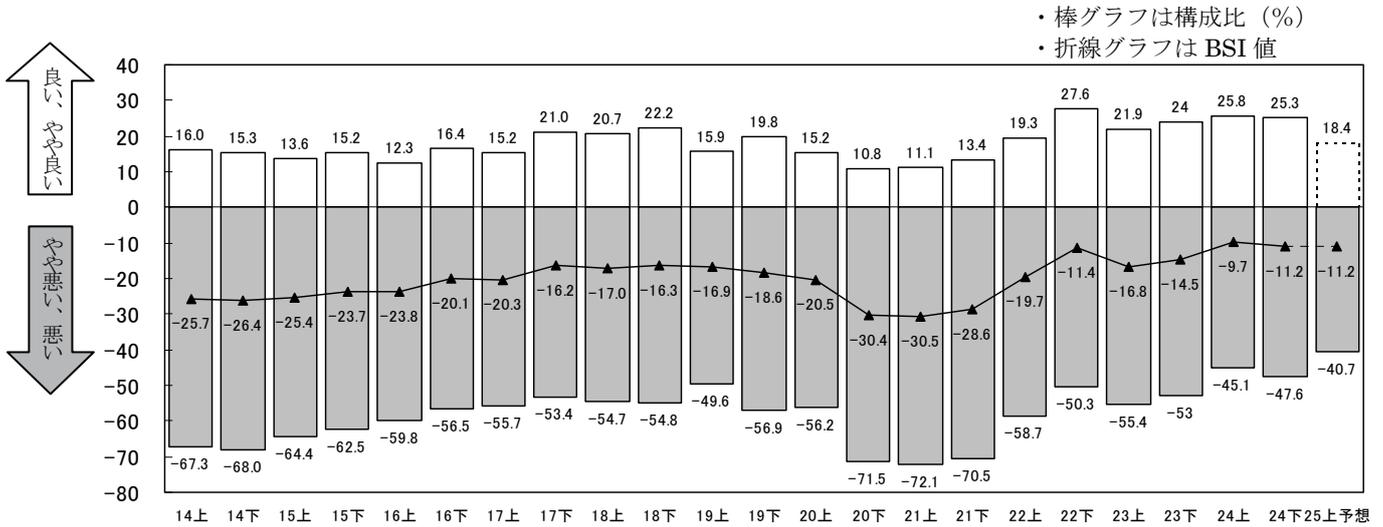
50以上100 25以上 0 以上 △25以上 △50以上 △100  
 50未満 25未満 0 未満 △25未満 △50未満

### 3. 売上の現状（図－3・4参照）

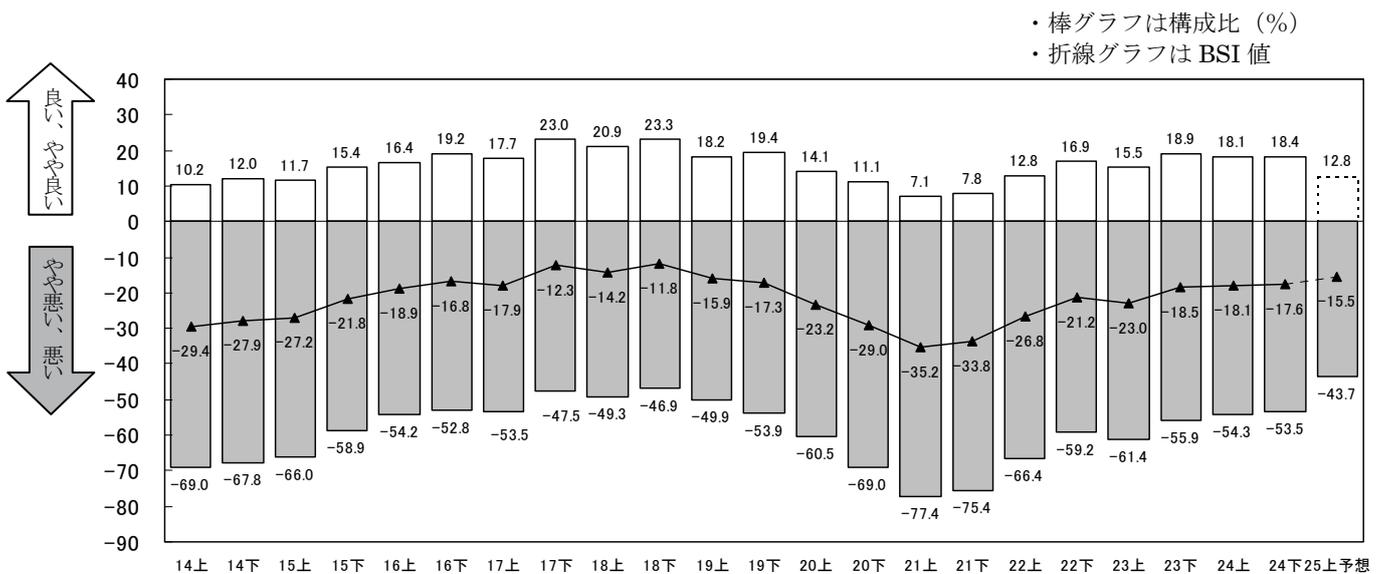
今期売上が増加した企業は全体で359企業中91企業25.3%（前期25.8%）、小規模企業では222企業中44企業19.9%（前期19.6%）。全体、小規模企業、また三重県下ともに横ばいを示している。

一方、今期売上が減少した企業は359企業中171企業47.6%（前期45.1%）、小規模企業では222企業中116企業52.2%（前期48.8%）。全体、小規模企業ともに増加となった。

図－3 津地区の売上の現状と見通し



図－4 三重県下の売上の現状と見通し



#### 4. 利益状況（表－3、図－5参照）

全産業の利益判断DIは△28.5と前期△30.5に比べ2.0ポイント上昇した。業種別で見ると卸売業と製造業が数値を下げたが、他の業種では改善が見られた。小規模企業では建設業が17.2ポイント上昇と改善が見られた業種の中で最も上昇幅が大きい業種となった。

表－3 利益状況

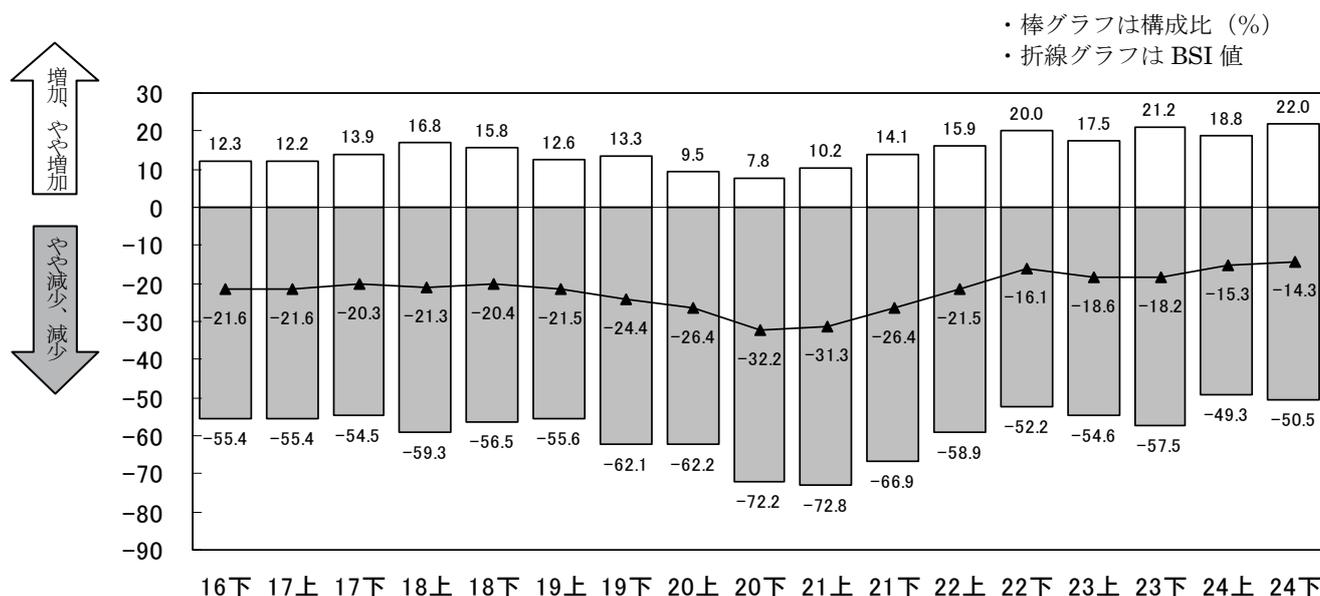
	実 績		
	23年7月～12月期	24年1月～6月期	24年7月～12月期
全 産 業	△ 36.3 △ 41.8	△ 30.5 △ 38.0	△ 28.5 △ 39.2
製 造 業	△ 27.8 △ 36.4	△ 13.9 △ 20.0	△ 26.0 △ 41.3
建 設 業	△ 46.2 △ 48.3	△ 35.9 △ 40.0	△ 21.8 △ 22.8
卸 売 業	△ 12.8 △ 8.3	0.0 △ 6.2	△ 25.0 △ 58.8
小 売 業	△ 38.2 △ 48.0	△ 50.1 △ 62.1	△ 26.5 △ 57.2
飲 食 業	△ 66.6 △ 33.4	△ 50.0 △ 50.0	△ 83.4 △ 66.7
サービス業	△ 37.1 △ 40.8	△ 35.0 △ 20.0	△ 31.3 △ 40.3

DI＝好転（高い）の割合－悪化（低下）の割合

△はマイナス表示

※下段DI値は小規模企業

図－5 利益状況



## 5. 販売条件と仕入条件

### (1) 販売条件（表－4、図－6参照）

全産業の販売条件判断D Iは△25.4と前期△29.7に比べ4.3ポイント上昇となった。BSI値で見ても過去8年で最も良かった平成17年下期の△13.4を上回った。業種別で見ると小売業では14.5ポイント上昇、建設業では9.4ポイント上昇となった。小規模企業ではリーマンショック以降なだらかに回復傾向が続いており、回復幅は業種によりばらつきがある。製造業で下降傾向が見られた。

表－4 販売条件

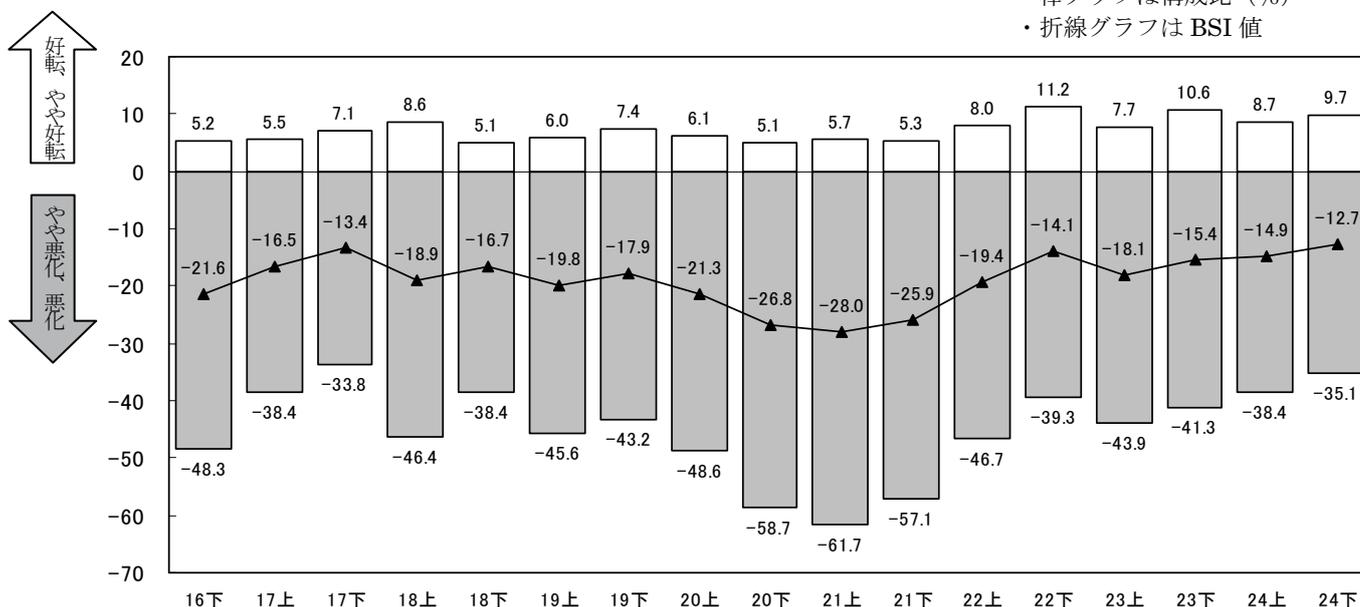
	実 績		
	23年7月～12月期	24年1月～6月期	24年7月～12月期
全 産 業	△ 30.7 △ 35.2	△ 29.7 △ 33.8	△ 25.4 △ 30.6
製 造 業	△ 26.6 △ 29.6	△ 29.1 △ 37.8	△ 32.9 △ 45.6
建 設 業	△ 46.2 △ 48.4	△ 29.9 △ 30.0	△ 20.5 △ 21.2
卸 売 業	△ 15.4 △ 33.3	△ 8.4 △ 18.8	△ 22.2 △ 47.0
小 売 業	△ 33.3 △ 44.0	△ 42.9 △ 48.3	△ 24.5 △ 33.3
飲 食 業	△ 33.3 0.0	△ 45.5 △ 66.7	△ 50.0 △ 33.3
サービス業	△ 28.2 △ 22.6	△ 27.7 △ 27.5	△ 28.9 △ 27.6

DI=好転（高い）の割合－悪化（低下）の割合

△はマイナス表示

※下段( )内D I値は小規模企業

図－6 販売条件



(2) 仕入条件 (表-5、図-7 参照)

全産業の仕入状況判断DIは△16.1と前期△22.7に比べ6.6ポイント上昇となった。BSI値で見ると販売条件と同じく過去8年で最も良かった平成17年上期の△11.3を上回った。業種別で見ると卸売業では横ばいであるが、その他は上昇を示しており、仕入でも好調さが伺える。小規模企業ではサービス業で前回に引き続き高い水準で推移し改善を示しているが、建設業の改善が目立つことが見て取れる。

表-5 仕入条件

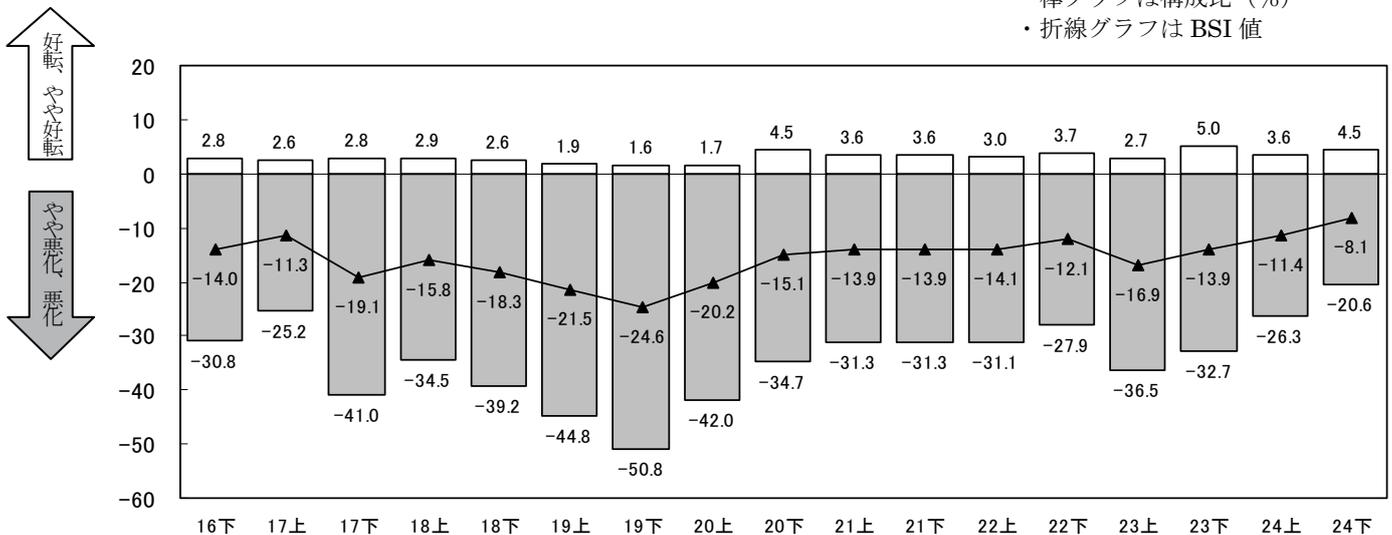
	実 績		
	23年7月～12月期	24年1月～6月期	24年7月～12月期
全産業	△ 27.7 △ 31.4	△ 22.7 △ 24.6	△ 16.1 △ 18.9
製造業	△ 34.2 △ 52.3	△ 25.0 △ 28.9	△ 19.2 △ 26.1
建設業	△ 29.8 △ 30.6	△ 17.9 △ 18.3	△ 14.0 △ 13.7
卸売業	△ 15.3 △ 41.6	△ 19.4 △ 31.3	△ 19.4 △ 35.3
小売業	△ 35.7 △ 32.0	△ 25.0 △ 37.9	△ 18.3 △ 28.6
飲食業	△ 16.7 △ 33.3	△ 50.0 △ 50.0	△ 50.0 △ 33.3
サービス業	△ 24.8 △ 16.3	△ 18.5 △ 12.8	△ 16.9 △ 14.8

DI=好転 (高い) の割合-悪化 (低下) の割合

△はマイナス表示

※下段DI値は小規模企業

図-7 仕入条件



## 6. 設備投資（表－6参照）

### (1) 今期の動向

今期設備投資を実施した企業は、359企業中94企業26.2%と前期23.8%と比べ、2.4ポイントの増加となった。業種別では多くの業種では横ばいとなったが、小売業とサービス業の増加が見受けられ小売業では前期20.5%から28.6%と8.1%増加した。また来期計画でもさらに増加が見込まれている。一方、小規模企業での小売業の数値は0.0%と低調な動きと見通しとなっている。他に製造業で微増となった。

### (2) 来期の計画

全産業中、来期設備投資を予定している企業は359企業中87企業24.2%と今期実績値26.2%に比べ減少の見込となっている。しかし、前回調査では投資予定企業は19.9%であったのに比べて投資の動きは改善していることがわかる。

表－6 設備投資実施企業割合

(単位：%)

	実 績			来期計画
	23年7月～12月期	24年1月～6月期	24年7月～12月期	25年1月～6月期
全 産 業	25.1	23.8	26.2	24.2
	14.6	15.5	16.2	12.6
製 造 業	43.0	40.3	38.4	32.9
	29.5	20.0	21.7	13.0
建 設 業	10.4	16.4	15.4	11.5
	9.7	13.3	13.6	10.6
卸 売 業	17.9	22.2	19.4	27.8
	0.0	12.5	5.9	5.9
小 売 業	19.0	20.5	28.6	32.7
	4.0	6.9	0.0	0.0
飲 食 業	33.3	25.0	16.7	0.0
	33.3	33.3	0.0	0.0
サービス業	23.6	16.5	25.3	20.5
	20.4	17.0	19.1	14.9

※下段の値は小規模企業

## 7. 資金繰りの動向（表－7、図－8参照）

### (1) 今期の動向

全産業の今期の資金繰り判断D Iは△17.0と前期△14.1に比べ2.9ポイントの下降となった。業種別では前回調査では小売業では悪化と答えた企業が増加したが、今回調査では回復を示している。卸売業では悪化したが高水準で推移している。小規模企業では小売業が△38.0と低調となっており、来期でも大きくポイントを下げの見通しである。

## (2) 来期の見通し

全産業の来期資金繰り判断D Iは△21.9と今期実績値△17.0に比べ、4.9ポイント減少の見通しで、大幅な改善は見込まれていない。

表-7 資金繰り

	実 績			来期見通し
	23年7月～12月期	24年1月～6月期	24年7月～12月期	25年1月～6月期
全産業	△ 21.3 △ 26.3	△ 14.1 △ 17.9	△ 17.0 △ 24.2	△ 21.9 △ 26.6
製造業	△ 15.2 △ 27.3	△ 5.7 △ 15.6	△ 5.5 △ 19.5	△ 19.3 △ 21.7
建設業	△ 23.9 △ 24.2	△ 12.0 △ 11.7	△ 15.3 △ 18.1	△ 15.4 △ 18.1
卸売業	△ 10.2 △ 33.4	8.4 0.0	△ 11.1 △ 29.4	△ 8.3 △ 23.6
小売業	△ 21.4 △ 24.0	△ 36.3 △ 41.3	△ 18.4 △ 38.0	△ 26.6 △ 47.6
飲食業	△ 50.0 △ 66.6	△ 37.5 △ 33.3	△ 50.0 △ 33.3	△ 66.7 △ 33.3
サービス業	△ 28.1 △ 28.5	△ 16.5 △ 21.3	△ 27.7 △ 27.7	△ 32.6 △ 34.0

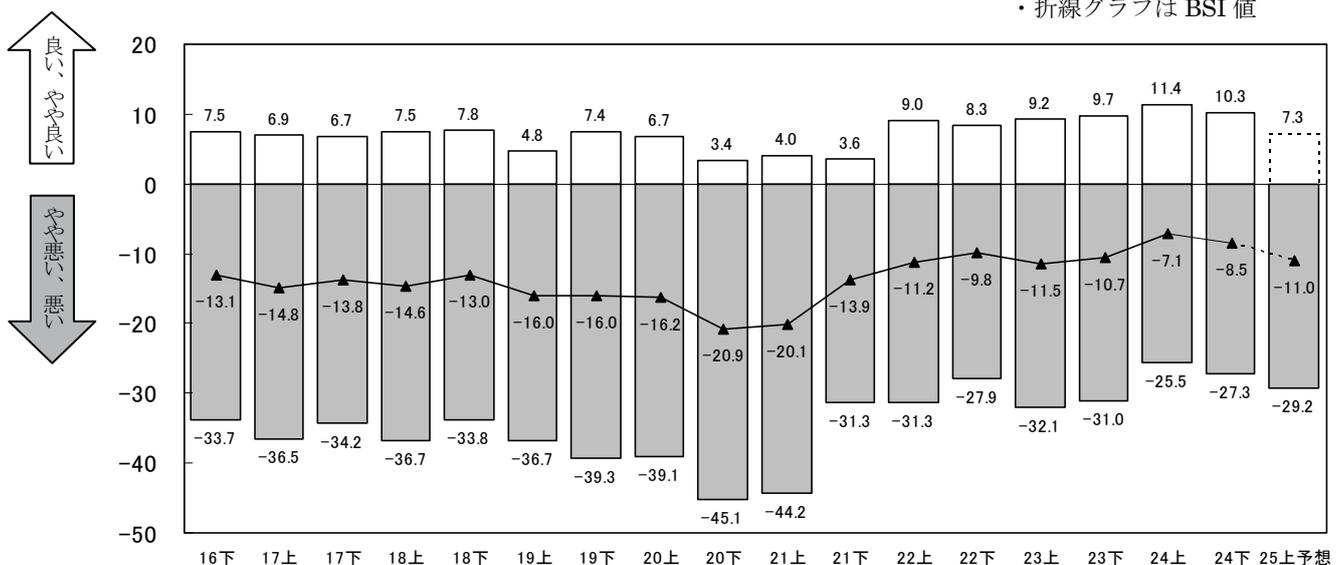
DI=好転（高い）の割合－悪化（低下）の割合

△はマイナス表示

※下段D I値は小規模企業

図-8 資金繰りの現状と見通し

- ・棒グラフは構成比 (%)
- ・折線グラフはBSI値



## 8. 借入の動向（表－8 参照）

全産業の借入難易度判断DIは14.8と前期12.3に比べ2.5ポイントの改善となった。借入の動向については過去2年間では悪化と改善を繰り返しており、今期は横ばいであると言える。業種別では、小売業が前回大幅に改善しており、小規模企業でも改善している。

表－8 借入の難易度

	実 績		
	23年7月～12月期	24年1月～6月期	24年7月～12月期
全産業	11.1 2.2	12.3 1.2	14.8 10.8
製造業	14.3 0.0	23.2 12.5	24.3 35.3
建設業	20.0 20.6	9.4 7.4	12.5 9.4
卸売業	14.8 △ 16.7	26.1 22.2	25.0 14.3
小売業	0.0 △ 33.3	4.3 △ 15.4	28.5 0.0
飲食業	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0
サービス業	0.0 △ 12.5	6.5 △ 14.3	△ 11.8 △ 11.1

DI＝好転（高い）の割合－悪化（低下）の割合

△はマイナス表示

※下段の値は小規模企業

## 9. 借入予定と借入希望先（図－9 参照）

全産業中、来期に借入を予定している企業は359企業中79企業で全体の22.0%、前期18.8%となり、借入希望は微増状況である。

借入希望先では、全産業の民間金融機関希望は64.6%と前期73.1%と微減である。

資金使途では運転資金は69.6%（前期79.1%）、設備資金30.4%（前期20.9%）となっており、今期でも同じく運転資金需要へと傾いている。

図-9-① 借入予定

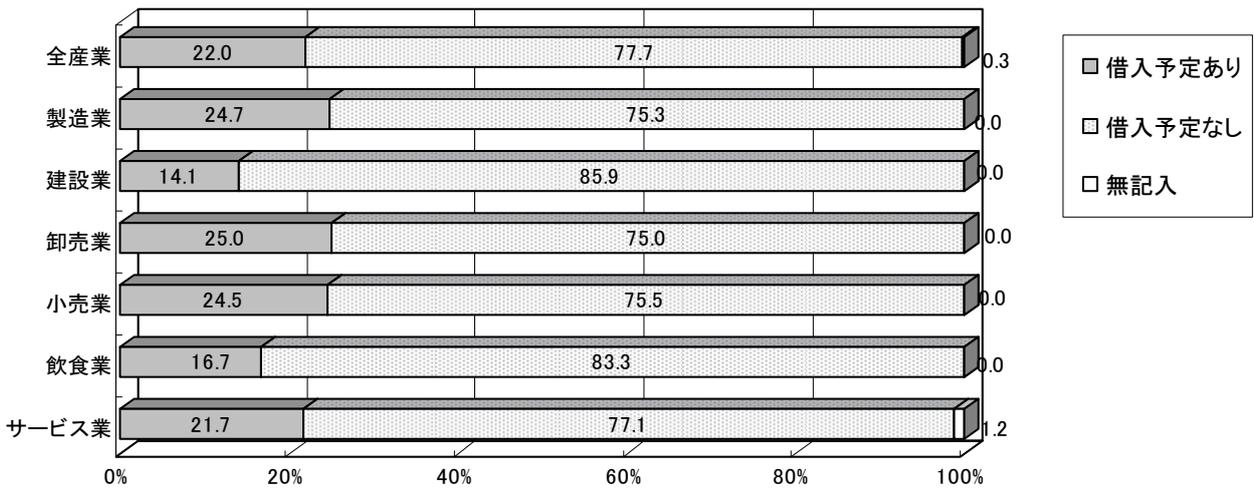


図-9-② 借入希望先

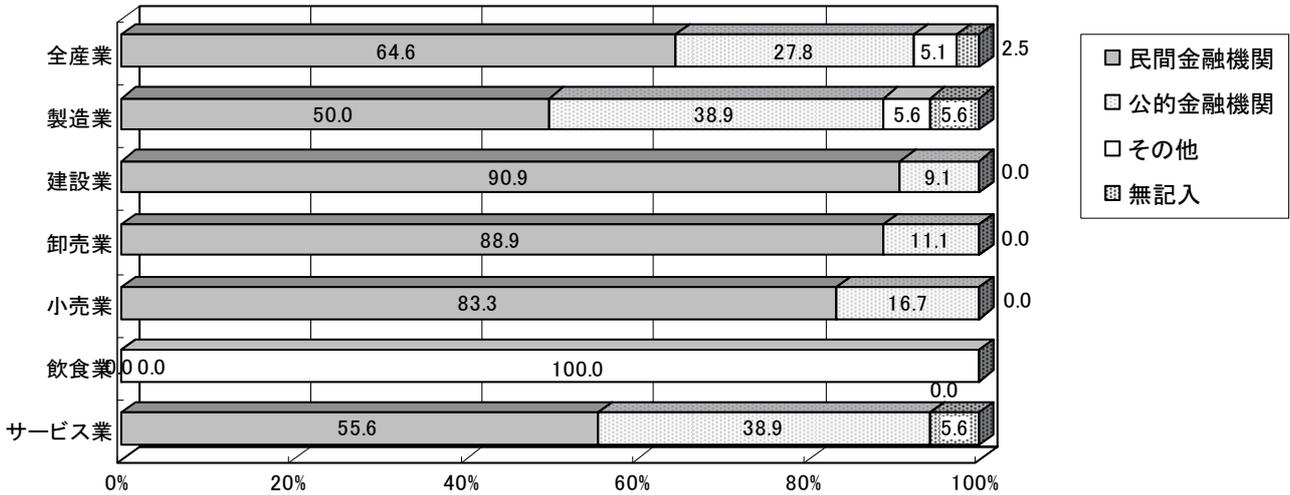
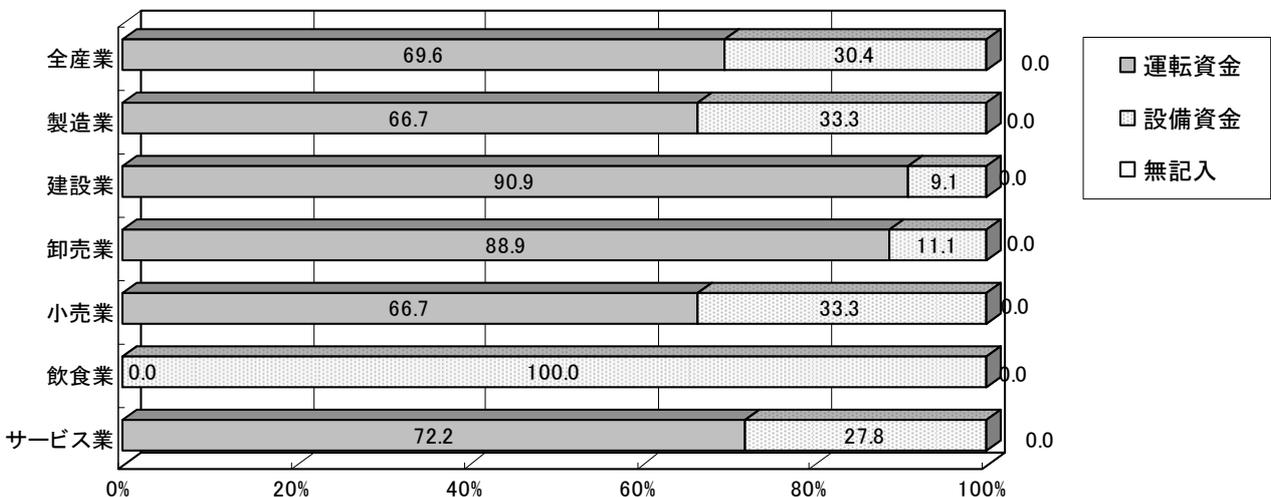


図-9-③ 借入資金の使途予定



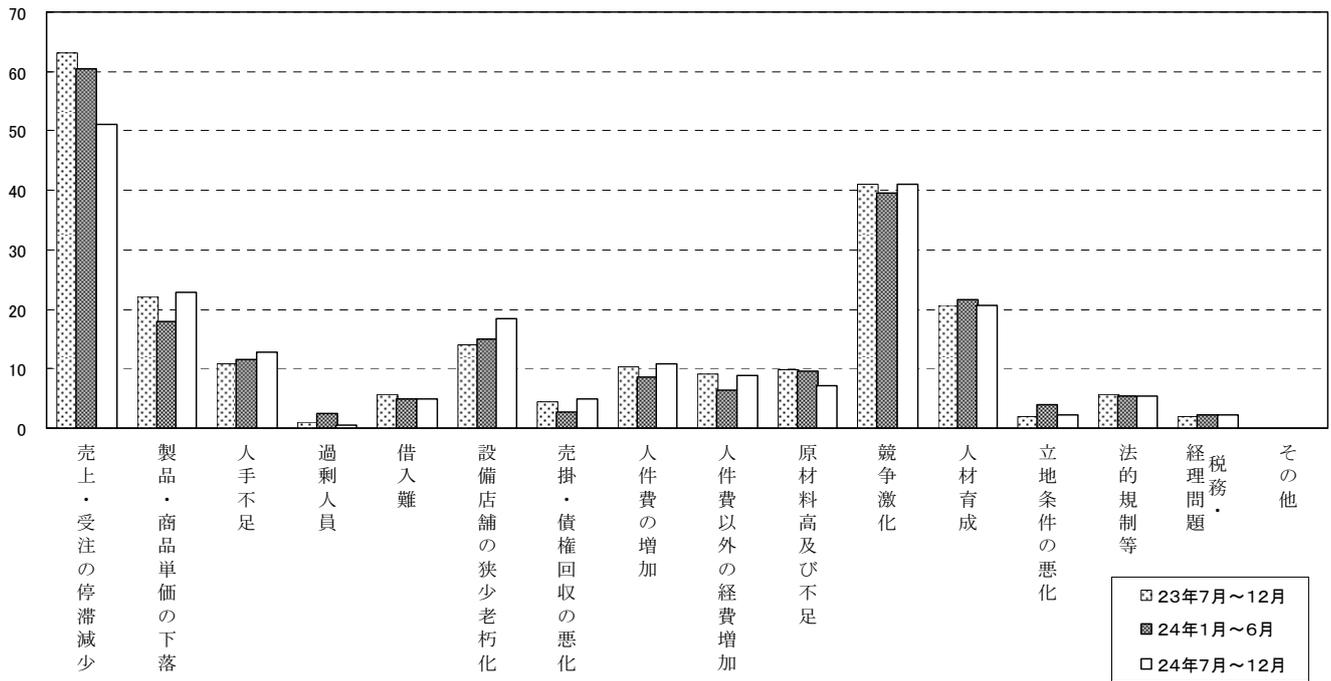
## 10. 経営上の問題点（3項目まで選択）（表－9、図－10 参照）

全産業の経営上の問題点は1・2位は20期連続で「売上・受注の停滞・減少」、「競争激化」となり、3位は前期「人材育成」と入れ替わりに「製品・商品単価の下落」となった。1位の「売上・受注の停滞・減少」は減少に転じた。一方、「設備店舗の狭小老朽化」「人手不足」は前期よりも割合を増加させた。

業種別で見ると前期まで全業種で、「売上・受注の停滞・減少」が1位となっていたが、今期では小売業では「競争激化」、飲食業では「設備店舗の狭小老朽化」が1位にランクインした。

図－10 全産業・経営上の問題点

（単位：％）



表－9 産業別・経営上の問題点

(単位：%)

順位 産業		24年1月～6月期			24年7月～12月期		
		1位	2位	3位	1位	2位	3位
産業別	全産業	売上・受注の 停滞減少 60.5	競争激化 39.5	人材育成 21.6	売上・受注の 停滞減少 51.0	競争激化 40.9	製品・商品 単価の下落 22.8
	製造業	売上・受注の 停滞減少 52.8	製品・商品 単価の下落 31.9	競争激化 30.6	売上・受注の 停滞減少 63.0	製品・商品 単価の下落 46.6	競争激化 41.1
	建設業	売上・受注の 停滞減少 73.1	競争激化 55.2	人材育成 22.4	売上・受注の 停滞減少 51.3	競争激化 48.7	人材育成 24.4
	卸売業	売上・受注の 停滞減少 61.1	競争激化 41.7	人材育成 38.9	売上・受注の 停滞減少 58.3	競争激化 41.7	人材育成 33.3
	小売業	売上・受注の 停滞減少 75.0	競争激化 40.9	設備店舗の 狭小老朽化 29.5	競争激化 51.0	売上・受注の 停滞減少 46.9	設備店舗の 狭小老朽化 32.7
	飲食業	売上・受注の 停滞減少 62.5	設備店舗の 狭小老朽化 37.5	競争激化 25.0	設備店舗の 狭小老朽化 83.3	売上・受注の 停滞減少 66.7	人手不足 33.3
	サービス業	売上・受注の 停滞減少 52.6	競争激化 39.2	人材育成 20.6	売上・受注の 停滞減少 43.4	競争激化 37.3	人材育成 21.7

# 景況調査票

平成 25 年 1 月

会議所	No.	コード

※各設問に対して該当するものに○をして下さい。

## I. 企業の概要

### 1. 業種 (主たるもの1つ)

〈製造業〉	1. 食料品	2. 繊維品	3. 機械製品	4. 金属製品	5. 木材木製品
	6. 化学製品	7. 土石窯業	8. 印刷・出版	9. その他	
〈建設業〉	10. 土木工事	11. 建築工事	12. その他		
〈卸売業〉	13. 食料品	14. 繊維・身の回り品	15. その他		
〈小売業〉	16. 繊維・身の回り品	17. 食料品	18. 家具・日用品	19. 電気製品	20. その他
〈飲食業〉	21. 飲食店				
〈サービス業〉	22. 美容・理容	23. ホテル・旅館	24. 自動車整備	25. 不動産	26. その他
〈交通運輸業〉	27. 交通運輸	〈その他〉	28. その他		

### 2. 常時使用従業員数(会社の役員・家族従業員・パートを除く)

1. 0 ～ 5 人	2. 6 ～ 20 人	3. 21 ～ 50 人	4. 51 ～ 100 人	5. 101 人以上
------------	-------------	--------------	---------------	------------

## II. 企業の経営状況について

### 3. 現状について…平成 24 年 7 ～ 1 2 月の業況は前年同期に比べてどうでしたか。

1. 良	い	2. やや良	い	3. 変わらない	4. やや悪	い	5. 悪	い
------	---	--------	---	----------	--------	---	------	---

### 4. 今後の見通しについて…平成 25 年 1 ～ 6 月の業況は前年同期に比べてどうなると思われますか。

1. 良	い	2. やや良	い	3. 変わらない	4. やや悪	い	5. 悪	い	6. わからない
------	---	--------	---	----------	--------	---	------	---	----------

### 5. 売上状況について…平成 24 年 7 ～ 1 2 月の売上は前年同期に比べてどうでしたか。

1. 増	加	2. やや増	加	3. 変わらない	4. やや減	少	5. 減	少
------	---	--------	---	----------	--------	---	------	---

### 6. 売上の見通しについて…平成 25 年 1 ～ 6 月の売上は前年同期に比べてどうなると思われますか。

1. 増	加	2. やや増	加	3. 変わらない	4. やや減	少	5. 減	少	6. わからない
------	---	--------	---	----------	--------	---	------	---	----------

### 7. 利益状況について…平成 24 年 7 ～ 1 2 月の利益は前年同期に比べてどうでしたか。

1. 増	加	2. やや増	加	3. 変わらない	4. やや減	少	5. 減	少
------	---	--------	---	----------	--------	---	------	---

### 8. 販売状況(単価・決済方法)について…平成 24 年 7 ～ 1 2 月は前年同期に比べてどうでしたか。

1. 好	転	2. やや好	転	3. 変わらない	4. やや悪	化	5. 悪	化
------	---	--------	---	----------	--------	---	------	---

### 9. 仕入条件(単価・決済方法)について…平成 24 年 7 ～ 1 2 月は前年同期に比べてどうでしたか。

1. 好	転	2. やや好	転	3. 変わらない	4. やや悪	化	5. 悪	化	6. 仕入なし
------	---	--------	---	----------	--------	---	------	---	---------

### 10. 設備投資について

24 年 7 ～ 1 2 月の実績		25 年 1 ～ 6 月の予定	
1. 行った	2. 行わない	1. 予定あり	2. 予定なし

### 11. 資金繰りの現状について…平成 24 年 7 ～ 1 2 月は前年同期に比べてどうでしたか。

1. 好	転	2. やや好	転	3. 変わらない	4. やや悪	化	5. 悪	化
------	---	--------	---	----------	--------	---	------	---

### 12. 資金繰りの見通しについて…平成 25 年 1 ～ 6 月は前年同期に比べてどうなると思われますか。

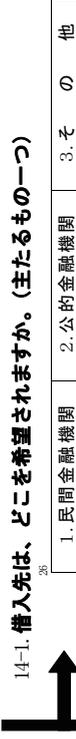
1. 好	転	2. やや好	転	3. 変わらない	4. やや悪	化	5. 悪	化	6. わからない
------	---	--------	---	----------	--------	---	------	---	----------

### 13. 借入の現状について…平成 24 年 7 ～ 1 2 月はどうでしたか。(借入された方のみ)

1. 容易	2. 普通	3. 困難
-------	-------	-------

### 14. 借入予定はどうですか…(平成 25 年 1 ～ 6 月)

1. 予定している	2. 予定していない
-----------	------------



### 14-2. 資金使途は何を予定されていますか。(主たるもの一つ)

1. 運転資金	2. 設備資金
---------	---------

### 15. 現在経営上で、困っている問題点は何か。あれば3つ以内で選んでください。

1. 売上・受注の停滞減少	6. 設備・店舗の狭小老朽化	11. 競争激化
2. 製品・商品単価の下落	7. 売掛・債権回収の悪化	12. 人材育成
3. 人手不足	8. 人件費の増加	13. 立地条件の悪化
4. 過剰人員	9. 人件費以外の経費の増加	14. 法的規制等(緩和を含む)
5. 借入難	10. 原材料高及び不足	15. 税務・経理問題

### 16. その他困っている問題・ご意見等があればご記入下さい。

( )

ご協力ありがとうございました。

津地区の景況調査 No.6 1

平成25年2月発行

■ 編集 津商工会議所・中小企業相談所

■ 発行 津商工会議所

(本所)

〒514-0033 津市丸之内2-9-14

TEL 228-9141 FAX 228-7317

(久居支所)

〒514-1135 津市久居本町1-3-47-1

TEL 255-2343 FAX 256-3665